

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自立支援を元にカンファレンスで話し合い理念の共有、実践へと繋がられている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍の為、地域との繋がりは減少しているが、町内会長をはじめ運営推進会議の書面会議での案内文や議事録を送付。また広報誌を年2回閲覧板を通じ情報発信し、交流と共に信頼関係の構築に努めている。	・年2回の広報誌や書面での運営推進会議または議事録の送付など今このコロナ禍において出来る事をしっかりと行っている。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍により書面会議として実施。構成員、ご家族にはホームの活動報告、テーマ資料を送付し意見、要望等を記載して頂き、運営に反映出来るよう努めている。	・ご家族や町内会からの意見を頂いて出来る事や出来ない事は有ると思うが、第3者の意見を無駄にしない取り組みが目に見える状態にすることが望ましい。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月、札幌市介護保険課へ入居状況を報告を行っている。また疑義が生じた際は各種手続きの方法を相談しアドバイスを受けている。また運営推進会議を通じて地域包括支援センターの方々と電話や書面をまたは訪問し、意見を交わし情報の共有と運営へのアドバイスを頂いている。	・今までの活動を活かし、今後もより一層の関係を築いて欲しい。包括ではいつでも相談やアドバイスさせて頂く為、情報共有を図って行きたい。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束等適正化委員会を3ヶ月に1回開催し、内容をカンファレンスで伝達している。職員一人ひとりが意識し、身体拘束をせず適切な対応が出来るよう努めている。また身体拘束を行う要因分析として心理状態の適正をプリントで行って頂いている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・身体拘束や虐待をする職員はいないと思う為、充分実践が出来ていると評価する。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待防止委員会を3ヶ月に1回開催し、内容をカンファレンスで伝達している。不適切ケアと自身の現在のケアの在り方を考え、虐待防止に努めている。些細な言葉の暴力等も無いか職員同士で注意している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・委員会開催、研修実施により遵守されていると思う。限られた時間の中で大変だと思うが、引き続きの継続が大切である。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今年度は内部研修で実施していない為、実施予定である。例年、幅広い知識を持つ為、参考資料を用意し学習を行えるよう研修を行っている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時に本社営業部も交え、十分な説明を行っており、ご家族が不安に思う内容に関して後日連絡が来た場合、管理者が対応している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族に電話連絡の際、意見や要望を聴き取り運営に反映させており、運営推進会議の際も意見を頂き、改善対応策等を法人内において共有し、反映させている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・ご家族や外部の声が無駄にならないよう引き続きしっかりと結び付けることが大切である。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月1回法人内における管理者会議にて意見や提案を共有する場が設けられており、また管理者は個人面談やカンファレンスで意見、要望を聞き反映させている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の努力や実績に応じ、研修や資格取得を進め、やりがいや向上心を持ち勤務が出来るよう努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・コロナ禍でも研修に参加しているのは素晴らしく評価が出来る。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人負担により予算を組み、資格取得や研修参加を進めている。また、日々の入居者様への支援について経験ある職員や管理者が負担のない介助方法を伝達し、職員の育成に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・人員の不足の中職員育成を図ることは大変だと思うが、法人による協力のもと向上心を持って育成に励んでいる様子が伺える。

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ①あまりできていない D. ほとんどできていない	市、区内の管理者連絡会がコロナ禍の為、開催されていない。現在は運営推進会議に於いて、近隣の福祉施設や町内会役員、地域包括職員から電話や紙面を使用し、意見・情報交換を図り共有している。また、協力機関として連携の確認とサービス向上に努めている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ①ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の思いや意見、要望を聞き、家事など出来ることを職員と一緒にやることで共に生活を楽しんでいる。難しいことも時間を掛け、ゆっくりと行動して頂く支援を行っている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ①あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍につき面会は制限しているが、ご家族との繋がりが途切れないうに電話や書類にコメントを記載し送付することで対応している。また介護計画を送付する際、一緒に写真を入れ元気な姿を見て頂いている。	・面会制限を行っている為、直に面会出来ない事実、事実上今行っていることが限界でないかと思う。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃よりご本人の話しを傾聴し、思いを受け止め意向の把握に努めている。また実現に向け検討、介護計画を立案し実現に向け取り組んでいる。行きたい場所など思いに近づけるよう動画や写真などを使った回想法を用いている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のカンファレンスで現状のサービス評価、課題点の協議を行っている。また介護計画更新前はご家族からの要望、ご本人の意向を聞き取り、職員間協議し作成を行っている。	・ご家族やご本人の要望を生活の質の向上に活かす取り組みは大事なことであり、今後も是非継続して行って欲しい。	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご家族の意向やご本人の願い等において十分に協議されている。決められた事をしっかり行っていると思う。

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様のサービス実施状況や気づきを介護記録や連絡ノートに記載し、担当職員がアセスメントする事でケアプランの見直しに活かし、質の良いケアを提供できるよう努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・気づきが今後の入居者様の生活を一つずつ変えて行く大切な役割を担っており、記録を通して検討していることが伺える。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様の状況に合わせ通院介助や個別支援を行い、必要に応じ訪問マッサージや訪問歯科を家族と相談の上、柔軟な支援に努めている。	・コロナ禍においても訪問マッサージや訪問歯科などをすべてを制限する訳では無く、柔軟な対応が出来ている。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍の為、地域との関わりを自粛しているが、運営推進会議の書面会議のご意見を頂戴し、今後の生活に役立てている。	・項目3に同じく、町内会の意見を取り組む際、目に見える様な形にし、こんな活動をしているという情報を広報誌に掲載した方が良い。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様やご家族の希望を確認しかかりつけ医の確認を行っている。日常生活状況や心身体的な状況等を報告し、状態変化時には24時間体制で適切な医療を受けられるよう支援している。また、看取り期に関し、主治医、ご家族、管理者と十分に協議を行い看取り介護指針に則り医療と連携を図り実施している。他科受診においては、必要に応じご家族との相談の上受診を行って頂いている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院された際は、病院関係者への情報提供や情報交換を行い、早期退院が出来るように努めている。退院後の生活についても助言を頂くことで留意点やリハビリ等の支援に繋げている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・退院後は生活の変化もある為、難しいとは思いますが、その為の情報収集は大切であり、対応していることが伺える。

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人の状態良好時から1年に1回最期の意向確認を行っている。また状態変化に応じ、看取り介護指針に則り主治医、ご家族、職員と話し合いの場を持ち意向確認、ケア方針を伝えている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・十分に協議の上、行われていると思う。ご家族と施設の意見に相違が無いよう今後も継続することが重要。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	緊急時の連絡を速やかに行う為の緊急時フローチャートを掲示し周知をしている。また、救急救命講習を全員が受講するよう促している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回以上の火災、地震、水害訓練を実施し、避難口や避難場所を職員が把握出来るように努めている。また発電機の使用法や災害備蓄品の場所や避難方法などの把握にも努めている。	・災害時の行動は難しく、職員は自分の命を守るのに必死になると思う。避難させる事が出来るのかと考え深い問題だと思う。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・発電機の使用法や災害時の行動はいざ緊急事態になった時は、誰でも動揺し、訓練通りに行動が出来ない可能性が高い為、避難経路や備蓄品の場所を机上でも短い間隔で行っていくと良い。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	長年自立生活が出来ていた入居者様が少しずつ出来なくなっていくことへの失踪感に対し、自尊心を傷付けない声掛けや共に過ごす喜びを感じてもらえる支援を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・一人ひとりの思いや個性を尊重し、対応されていることが伺える。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	業務優先ではなく、入居者様の関わりをメインとした仕事体制が出来ている。またご本人のペースや意向を聞き希望に沿った支援が出来るよう心掛けている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	キッチンにて食事作りの準備や盛り付けを行い、食後は食器洗いや食器拭きを職員と行える環境が出来ており力を活かしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・個々の役割分担を行い、行える入居者様に等しく支援が行えていることが伺える。

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事はチェック表を用い摂取量を確認している。また水分が少ない時は、ご本人の好む飲み物や暖かい物、冷たい物に配慮し提供している。6ヶ月に1回口腔・栄養スクリーニングにて状態を確認している。ミキサー食などその方に合った食事形態を事業所担当看護師と相談し、誤嚥等に気をつけ提供している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人の力に応じ、介助を行いながら清潔保持に努めている。6ヶ月に1回の口腔・栄養スクリーニングを実施し確認した上で訪問歯科医への情報提供などに繋げている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・食後の衛生保持、状態により訪問歯科への往診と支援が行えている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄間隔を確認し、時間でトイレへの声掛け促しを行っている。ご本人の羞恥心に配慮した声掛けに留意し介助を行っている。ご自分で出来る事について時間を掛け見守る支援を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・能力に合わせて支援が行われており、自分で出来ることを時間を掛けて待つという対応も行えている。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人ひとりの希望に添うタイミングで入浴を行えていないが、日にちの入れ替えがあったとしても最低でも週2回の入浴が出来るよう支援を行っている。入浴剤などで身体を温める事や香りで入浴を楽しんで頂いている。			

33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、休息したり、 安心して気持ちよく眠れるよう 支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの就寝ペースに合わせ 無理に就寝して頂く事はしておらず、 状況に応じ居室で休めるよう声掛け を行っている。眠れない時はリビング でテレビを観て頂いたり、温かいお 飲み物を召し上がって頂き、状況に 応じ居室へ誘導している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副 作用、用法や用量について理解してお り、服薬の支援と症状の変化の確認に努 めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	処方された薬の情報を閲覧し、往 診記録にも変更等の情報を提示。ご 本人の状態と合わせ、服薬後の症 状の変化の確認が出来るよう努め ている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・個々の入居者様の投薬状況を把握し ていると思われる。
35	役割、楽しみごとの 支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるよ うに、一人ひとりの生活歴や力を活か した役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換 等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴を活かし、家事支援の役割 分担や趣味を生かした室内レクを介 護計画に立案し支援を行っている。 身体を動かせるレクは喜ばれる為、 レクリエーション内容を増やしてい る。また漢字パズルや数字・ひらが なパズルを行い考えて楽しんで頂く レクリエーションも提供している。	・今出来る事はほぼ行っていると思う。老 人保健施設や特別養護老人施設の人数 から比べれば、グループホームは少人 数の為、何でも出来ると思う。出来る出 来ないに関わらず、行ってみることが重 要である。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸 外に出かけられるよう支援に努めてい る。また、普段は行けないような場所 でも、本人の希望を把握し、家族や地域 の人々と協力しながら出かけられるよう に支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	暖かい日に職員と町内の散歩に出 掛け、たわいもない話しをしながら気 分転換をすることは実施出来たが、 コロナ禍により外出は自粛していた 為、外食やご本人の希望に添った場 所へは行けなかった。	・散歩での気分転換が限界であると思 う。職員の人数も限られている為、当ホ ームは行っている方だと思う。		
37	お金の所持や使う ことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切 さを理解しており、一人ひとりの希望 や力に応じて、お金を所持したり使 えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	前項同様外出等の支援が行えて いない為、現金の所持、使用をして 頂けていない。購入に関してはご家 族、またはご家族の了承を得た上 で職員が代行して行っている為、お 金を所持、使用する支援は行えてい ない。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族に安心して頂けるよう電話をしたい時にする事が出来るよう支援している。また、ご家族との関係継続の為、手紙を書き郵送出来るよう支援を行っている。郵送物にご本人の写真を入れるなど日々の様子をお届けしている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	トイレの場所が分かるよう立体表示をし掲示を行うことや居室前にご本人の顔写真を掲示するなど認識が出来るよう工夫を行っている。また安全に歩行出来るよう、共用空間は手すりを設置しており、居室は転倒防止の為、伝い歩きが出来るよう動線を確認している。扇風機や加湿器など季節に応じ使用機器を用いている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・住空間の心地良さはご本人でなければ満足度はわからないと思うが、配慮がされていると思う。

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の意向や思いを普段の何気ない会話から聞き取り、職員都合とならないよう、介護計画に反映し支援している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴を基に習慣を大切に、どのような生活が望ましいかカンファレンスで話し合い決定事項を周知、介護計画に反映し、ケアに結び付け支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月2回の訪問診療の他、看護師による週1回の訪問看護にて身体管理を行っている。また毎日のバイタル測定を実施しご本人の様子を把握し、主治医や看護師に情報提供を行い連携を図っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・医師や看護師、職員の連携のもと十分に出来ていると伺える。

43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室で過ごしたい入居者様には意向に添った生活をして頂いている。時間に捕らわれず、ご自分のルーティーンを行って頂いている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	タンスや布団、テーブルや姿見などご本人が大切にされていた馴染みの物を入居時に持参して頂き、気持ちが悪く空間を提供している。また、ご家族の写真なども棚に飾り大切に保管されている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・馴染みの物は落ち着かせる効果もある為、十分に配慮が出来ていると思う。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の為、ご本人の希望する場所などに出かける事が出来ていない。	出かける事が出来ない以上、テレビや動画などで行った気になる事やコロナが解消されてから行く計画を入居者様と考えるのもいい。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家事支援や出来る役割を職員が把握し、ご本人に合った支援を行っている。楽しみ事等は職員が一度行って見せ、興味や楽しさが持てるよう働きかけを行い支援している。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	どの話題や行動が生きがいになっているかを見極め、活動場面を多く持てるよう支援することで入居者様の笑顔を引き出している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・話題作りに苦勞する入居者もいると思うが、過去における生活情報等調べるなど工夫し行っていることが伺える。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の為、地域との交流は出来ていない。	・散歩で近隣の人に挨拶するくらいが限界だと思う。緩和後にどうするかが重要である。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくる事ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により地域やご家族との交流は行えていない状況にあるが、職員や他入居者様との関係性に留意し安心した生活が出来るように努めている。また、1人ひとりが伸び伸びと生活でき、個々に役割を持って生活する事が出来ている。	・入居者様のストレスは隠せないと思うが、現状最大限出来ることを行っていると思う。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・このコロナ禍の現状ではあるものの、入居者様は生活に満足されているのではないかと推測する。現状維持に努めて欲しい。